

ひと一人の個性が輝く

NPO法人

十人十色

と  
い  
ろ  
通  
信

2024年

春号

4月30日発行

Vol.57

2024年3月3日 鳥取県男女共同参画センター、NPO 法人十人十色主催

上野千鶴子講演会「わきまえない女が社会を変える？」を終えて

講演会にはたくさんの皆様の参加がありました。紙面をお借りし、御礼申し上げます。会場に入りきれないほどのお客様（調べ 175 名スタッフと合わせると 200 名）、今までは単独で来られた方も、お子さんやお孫さん連れで来られたことに、バトンは渡されているのだと、本当にうれしく思い感動しました。感想も 109 名の方が書いてくださいました。なかでも「中学生にもわかりやすい内容でした」の感想はうれしかった。交流会も 30 名限定で受け付けましたのに、早くから一杯でお断りせねばならない状況でした。（入れなかった方、ごめんなさい！）

皆さんからの質問で一番多かったのが、私と上野千鶴子さんとの関係は？でしたので、ここで、少し触れたいと思います。

上野千鶴子さんを知ったのは、20代の頃、皆さんと同じようにその著書を通してでした。その後、大阪や京都などでの講演会に参加しおっかけ…。滋賀県湘南学園を会場にした連続講座では、10名の参加者、参加費10万円、泊まり込みの集中講座（連続8時間）。この会での上野さんのお話をテープ起こしし、打ち合わせのため東京大学の上野ゼミに通ったのです。（上野ゼミでは、学生さんたちに地域運動についてお話させていただきました。）その後は、上野さんが鳥取に来られるたびに、ごはんをご一緒し、鳥取のフェミ仲間を集めて交流会。上野さんから「同窓会」と呼んでいただくようになりました。世界女性会議に参加して、世界での上野さんの活躍ぶりに感動、私も最終日にステージで発表するなど…しました。「何を怖れる」映画上映と上野講演会セットの企画は、鳥取県下（東・中・西）5か所で開催。他にも数十人の少人数の企画から大会場まで、数えきれない程のイベントに関わってきました。そうだ！「という祭り」にも来ていただいたこともあります。最近は、上野さん考案の「ちづこ's バッグ」を商品として作成・販売。食事の時に共同開発したジッパーネックレス。作業所の商品開発にもお知恵を拝借し、「WAN」ネットワークでも販売していただいています。そうそう、作業所で販売している「楽今日」（らっきょう）もたくさん買って頂いて、東京の上野さんゆかりの「お祭り」で販売もしていただいています。

ご質問いただいたみなさん、そんな・こんなの関係ですよ。これからもよろしくお願いたします。ご協力や応援ありがとうございました。

NPO 法人十色 理事長 岸本美鈴



こども新聞にも掲載されたため、講演会で上野さんに会ったこともたちが大喜び！

日本海新聞 2024.4.17

よっころしよ



グループホーム  
知的、精神の手帳がある方



休日に、利用者みんなと「カラオケ」をしたり、「サロン」にでかけたりします。先日も地域の神社のお祭りにお参りに行きました。(その前の週には花籠巻きにも参加)

そんな中、利用者さんたちの変化に気づくことがありました。徒歩で線路を渡る難関場面で、「大丈夫か？」と高齢の利用者さんの手を取り一緒に渡っているのです。この前まで、みんなに手助けしてもらった人が、「人を気遣い、人の手を取り」支援する側に回っているのです…。



「なにより、なにより」。

その日はカロのお祭りで、カロ出身のSくんは楽しみにしていました。でも、数年前、飲みすぎて道路に寝てしまったことがあり、大騒ぎになったのです。それから数年間なんとか、我慢するようにしてもらいました。しかし、今年は聞きそうにありません。そこで、成年後見人、関係診療所(医師)と相談し、「いざとなったら、救急車や、パトカーを診療所へ」の体制で当日を迎えました。その朝、Sくんは、暗いうちから嬉しそうに電車で出かけていきました。私たちはどこにも出ず、一刻一刻ときどきしながら待ちました。

午後3時半、酔っぱらったS君が無事自力で戻ってきました。

「死ぬまでその人らしく」言うのは一言ですが…さまざまで…。

とにもかくにも無事でなにより。

文/岸本 美鈴



# なんやこの 作業所

就労継続支援B型事業

働く、内職、農業など

生活介護事業

アート、ラジオ体操など訓練・リハビリ

## 生活介護

施設に救急車が来ても知らんぷり、隣の人が発作を起こしても知らんぷりだった全く周囲が見えていなかったS君。

アート活動で4コマ漫画を描き出してから半年。ネタを探す為に周囲を見渡すようになりました。

S君の4コマ漫画



文/前田 百合子

## B 型

### 作業所のアイドル A さん

現在作業所には、就労 B 型・生活介護、併せて 14 名の利用者さんが通っています。グループホームから、自宅からと色々ですが毎日決まった時間に通所する事が難しい人もいます。

そんな中、老若男女問わず「あの人が居るから作業所に来るのが楽しみ」と言う作業所のアイドル A さんを紹介します。

A さんは、内職作業は何でも出来る笑顔が素敵な女の子です。でも、皆の前で挨拶するのは大の苦手です。そんな彼女の笑顔が見たくて無口な U さんも A さんには満面の笑みで挨拶。ちょっとだけ年配の T さんも気が付くと A さんの側に居て話しかけています。皆を元気にしてくれる A さんです。



文/安東 文枝

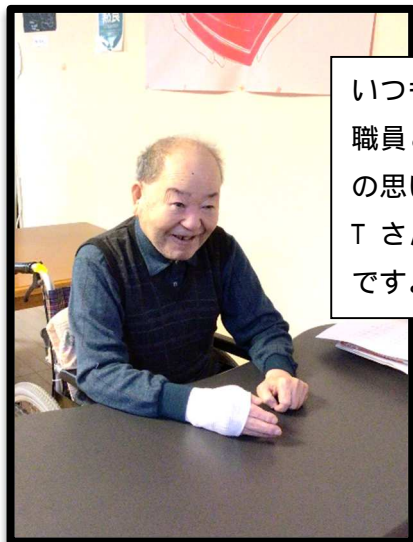
# ちゃんちゃん

小規模多機能型居宅介護  
介護予防小規模多機能型居宅介護事業所

「ちゃんちゃん」は、近隣の高齢者の方に利用して頂いています。宿泊の方、通いの方、訪問の方...それぞれの利用者さんに合ったサービスを提供しています。

Tさん、笑顔のベストショット！

3月3日 ひな祭り



いつもは物静かなTさん。  
職員との会話で若かりし頃の  
思い出を楽しそうに語る  
Tさん、とってもいい笑顔  
ですよ



皆さんと一緒にひなあられを  
食べたり歌を歌ったり  
楽しい会となりました。

お誕生日



Hさん 67才  
お誕生日おめでとうございます。  
Hさんは字がきれいで絵がとても上手です。  
これからもお元気でいて下さいね。



Iさん 70才、Tさん 86才  
お誕生日おめでとうございます。  
これからもお元気でいてく  
ださいね。大好きなたい焼きを  
食べ満足と喜ばれました。

節分



「鬼は外！福は内！」  
ちゃんちゃんに赤鬼、青鬼がやって来まし  
た。豆をまいて厄払い  
一年の無病息災を願いました。  
皆様に福が届きますように...

このページでは十人十色と交流のあった方々との思い出を紹介させて頂いております。

2024年3月3日(日)

上野千鶴子さん講演会「わきまえない女が社会をかえる？」



新型コロナの流行以来、本当に久しぶりのリアル開催でしたが・・・会場は満員！

何年かぶりに上野先生に会える、と控室にはひっきりなしに人の出入りがあり、会場でも「久しぶり～！」「お元気でしたか？」とあちこちで挨拶が交わされていました。

オンラインでの講演会はどこからでも参加出来て、それはそれで便利なのですが、リアルで参加するとその場の高揚感を共有しやすいように思います。講演会の後もサイン会、交流会で上野先生との話は尽きず、参加された方々の熱い気持ちで盛り上がっていました。

参加されたみなさま、ありがとうございました！ 文/森井 麻貴

上野千鶴子氏の講演会場で久々の商品販売。

商品選び、陳列、皆で考えて並べました。

接客が得意なTさん。電卓片手のUさん。そしてお会計は職員へとスムーズに流れていきます。コーヒー淹れ、手慣れているIさん。10円玉30枚のお客さんに「10円足りません」としっかり対応していました。現金確認してから商品を手渡す、初歩的なミスをしたのは職員の方でした。各々いつもの行動が生かされていて、何の言葉も要りません。

出来る事を出来る人がそれぞれ分かっていました。

文/山下 みか



2023 年度鳥取県あいサポート助成事業



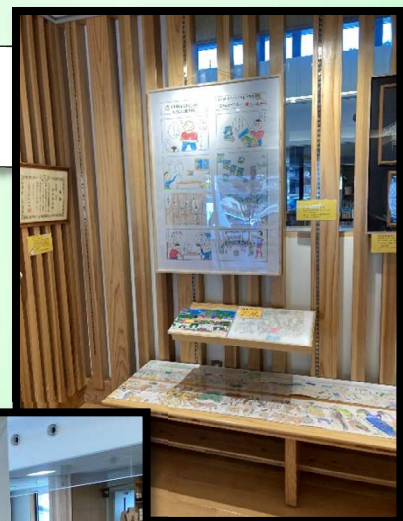
# 十人十色 ちえの森 アート展

3月15日～29日、智頭町にある「ちえの森ちづ図書館」にてアート展を開催しました。初の智頭町での開催でしたが、多くの方にご覧頂きました。ありがとうございました。感想をご紹介します。



すばらしい！！生きる力を感じる

目と心にやきついています  
ありがとう 今夜のゆめに出てくるかもね



すごい！どれも大作ですね！  
色づかい、描写どれをとっても素敵です。  
あったかいです。

すばらしい作品ばかりですね。  
色づかいとてもすてきで、デザインもすご  
いです。

## 【お知らせ】

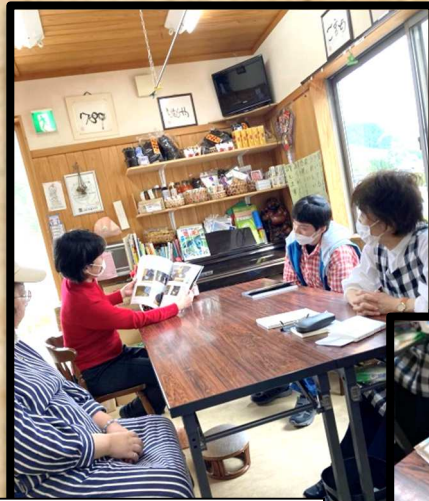
ご亭めしは現在、営業日・時間を変更して営業しています。

営業日：金曜日 時間：10時～17時まで





どなたでも参加出来ます。好きな本、  
お気に入りの本を一冊持ってきて下さい。  
夜に開催は本夜、昼に開催は本昼。読書会。



私の子どもが小さかった頃、読み聞かせをしてバカうけしていた「ゆうちゃんめんどくさいサイ」を読み聞かせ。  
令和の時代もバカうけ!!  
Kさんがぼつりと「わたしのことみたい」と少し反省をした様子。読み聞かせしてよかったなと思っていました。  
さて、次はTさんが「きみのことがだいすき」を持ってきて読み聞かせ。  
できるあなたもできないあなたも大好き!というお話...  
「え??めんどくさがりでもいい??」  
「ありのまま、今のままでいいってこと?!」  
読み聞かせに意図をもってはいけません。本から学ばせてもらったのは意図したこちらのほうでした。



紹介された本

きみのことがだいすき/天然生活 5月号/  
ゆうちゃんとめんどくさいサイ/光る君へ/  
海のカムイ山のカムイ/きょうりゅうとおおむかしのいきもの/愛するよりも愛されたい  
令和言葉・奈良弁で訳した万葉集 1

文/岸本 美鈴

# 2024年2月～4月までの行事

2月

3月

4月

- 4日 鹿の子いきいきサロン
- 12日 川柳の会
- 13日 虐待防止委員会
- 15日 789 作業所スタッフ会議
- 24日 ちゃんちゃんスタッフ会議
- 25日 鹿の子いきいきサロン
- 29日 ちゃんちゃん運営推進会議

- 3日 上野千鶴子さん講演会
- 7日 ホーム456 スタッフ会議
- 18日 職員 AED 講習
- 21日 789 作業所スタッフ会議
- 25日 避難訓練
- 27日 ちゃんちゃんスタッフ会議
- 31日 鹿の子いきいきサロン

- 4日 ホーム456 スタッフ会議
- 8日 虐待防止委員会
- 18日 789 作業所スタッフ会議
- 23日 ちゃんちゃんスタッフ会議、研修
- 24日 ちゃんちゃん運営推進会議
- 28日 鹿の子いきいきサロン

## 3月に開催した上野千鶴子さん講演会に関する記事

**海潮音**  
2024.2.23

政治とカネ問題で農相が自殺し、消えた年金に国民の怒りが沸騰した2007年、「おひとりさまの老後」(法研)は世に出た。超高齢社会で長生きしたひとほみんシニアの時代、がすくまで来ている。上野千鶴子さんは説いた。まさに高齢化と核家族化が進む日本において、夫婦だけの暮らしでどちらかに先立たれてしまえば、おひとりさまになるのだ。考える。成年後見制度は貴重なものだが、人気が無い。現に認知症の高齢者は数百万人いるとされるが、利用者は約24万5千人にとどまる。なぜか。「3人から計1000万着服? 成年後見人の行政書士 大阪府警事情聴取」「1000万円着服 弁護士に有罪 成年後見を悪用」といった社会面ニュースが負のイメージを付けているのは間違いない。利用者がニーズに合った保護を受けられないとの指摘があり、利便性に改善の余地がある。と法務省が先ごろ、制度見直しに着手した。実は、私も鳥取家庭裁判所委員会の委員を任され、成年後見人の担い手確保、育成に向けて一言述べさせていただいた。◆令和になっても続く政治とカネ問題のワミは出し切らねばならぬ。おひとりさまの老後に安心をもちたいための議論も、国会の重要な仕事である。(深)

令和6年2月23日 日本海新聞

**とことりナビ**  
講座講演  
◆上野千鶴子さん講演会 3月3日午前10時～11時半、鳥取市用瀬町別府の用瀬地区保健センター。日本の社会学や心理学の専門家として知られる上野千鶴子さんが、おひとりさまの老後について講演する。果敢と勇気を持って、人生を切り拓いていくためのヒントを届ける。参加費無料。手話通訳も。11時半からサイン会があるほか、正午から上野さんとの交流会(参加費1000円)の交流会(参加費1000円)もあつちい。申し込みは1810-0808(0808-870870)。

令和6年2月27日 朝日新聞

◆来月3日、用瀬で上野千鶴子さん講演会  
社会学者で東大名誉教授

「わがままな女性が社会をかえろ」が3月3日午前10時から、鳥取市用瀬町別府の用瀬地区保健センターで開かれる。手話通訳付き。参加費1000円(昼食付き)もある。問い合わせは電話0808(8)7370。

特定非営利活動法人十色、男女共同参画センター「よん彩」主催。女性学やジェンダー、高齢者の介護とケア研究などに取り組む上野さんが、弱者が安心して生活できる社会について語る。

「安心して弱者になれる社会に」  
東大名誉教授で社会学者の上野千鶴子さんが3日、鳥取市用瀬町別府の用瀬地区保健センターで講演し、「安心して弱者も要介護者になれる社会」と社



現代社会の問題について語る上野さん = 3日、鳥取市用瀬町別府の用瀬地区保健センター

令和6年3月4日  
日本海新聞

会のあり方を語った。  
上野さんは2005年の男女雇用機会均等法などの制度が女性の社会的なキチルを「男並み職」「女並み非正規職」(一言見介)に分解したと指摘。旧来の男女観による男は仕事、女は家庭というモデルがベースにあるまま、女性だけが結婚や出産に魅力を感じなくなると持論を展開した。  
2022年の男女共同参画白書から、男性は4人に1人、女性は6人に1人が生涯未婚で、結婚者も9割に1件が離婚してしまつても明かす。「お一人さまも機嫌良く生きていける制度が女性の社会的なキチルを「男並み職」「女並み非正規職」(後藤昇郎)

鳥取県主催のふるさと納税「ギフ鳥」から  
寄付をお願いします！

目標  
550万円

## ご寄付の使い道

### ■「ちゃんちゃん」の屋根補修



小規模多機能居宅介護事業所「ちゃんちゃん」は、開設から12年が経過し、毎年の大  
雨や大雪によりいたみが激しく老朽化が進んで  
います。

### ■アート活動の費用



アート活動は利用者  
にとって生きる活力に  
もっており、継続的  
に活動するためには材  
料費や展示会の費用が  
必要です。

●一口5000円からご寄付頂けます。●寄付額は所得税の控除対象になります。

屋根の補修	500万円
アート活動の費用	50万円

寄付はこちらから▶



ギフ鳥についての詳しい説明はこちらの QR コードからご覧ください。  
(<https://www.pref.tottori.lg.jp/303522.htm>)

## ご寄付ありがとうございました (令和6年1月24日～令和6年4月28日迄)

木嶋寿都様、大家弘道様、犬山神社田中様、岸舞様

### 【ギフ鳥より】

田中俊一様、寺坂和也様、光浪房夫様、中村史生様、村松真哉様、近藤大介様、日出嶋香代子様、  
田上伸子様、石井富美枝様、大川幸恵様

### <継続寄付ありがとうございます！>

青柳順子様、西尾千代美様、岸本美鈴様、森井麻貴様

継続寄付はホームページからしていただけます。  
どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記・・・春になり、過ごしやすい気温の日が増えてきましたが、まだまだ朝晩は冷え込む日が多いです  
ね。急な寒暖差で体調を崩していると感じることがあります。服装には特に気を付けたい季節  
ですね。

岸本 一平

# NPO法人 十人十色

特定非営利活動法人 十人十色

## 活動理念

誰もが、特に今の社会では不合理な状況におかれやすい人達が、人として大切にされ、可能性を伸ばしていくことが出来るよう、共に歩み地域との接点をつくることを通じてよりよい社会づくりに貢献します。

### 地域活性化事業

## おいっちにいさん 1 2 3

不登校・ひきこもりの支援からはじまりました。様々な当事者さんに寄り添い、各専門センターと連携して対処、解決していくところです。

### グループホーム

## よっこらしょ 4 5 6

知的・精神しょうがい者手帳を持った方々の自立・自律を目指したグループホーム。'手づくりごはんをちゃんと食べられる。夜に寝て、朝起きる。'を大事にしています。毎月、一緒に暮らすみんなで「メンバーミーティング」を開き自分たちで様々なルールを決めています。

### 就労支援 B 型・生活介護事業

## なんやこの作業所 7 8 9

#### 就労継続支援 B 型

地域の宝再生！農業・後継者のいなくなった地域の田畑を荒地にしないよう、米づくり、大豆づくりをして、本物の手づくりみそに加工。また、白ねぎの生産・販売をしています。受託作業として柿むき・らっきょうなどの作業を行い、福祉と農業をつなぐ日々。地域のお祭り・イベントに出店。店舗も常設、常時商品も販売しています。出店での接客、お運び・茶碗を洗うなどの作業。その他には、電子部品の組み立てなどの内職なども行っています。

#### 生活介護

訓練・リハビリ。朝起きて行く場所があり、そこに仲間がいて一緒にうたったり、体操したりする。生活リズム構築。アートもしてま〜す。作品は目を見張るものがあります。さまざまな展示会で目に留めてください。

### イベント・啓発など

地域福祉を活性化する楽しいイベントも開催。気軽にご参加ください。



### 小規模多機能居宅介護

## ちゃんちゃん



地域密着型サービスで、今までの人間関係や生活環境をできるだけ維持できるように、「通い」「訪問」「泊まり」の3つのサービスを24時間体制で提供できるのが大きな特徴です。小規模なので利用定員に限りはありますが入浴、食事、体操や機能訓練、季節ごとの催しも充実。一人暮らしの方や不安を抱えるご家族の方など一度ご相談ください。

### 鳥取ふれあい共生ホーム

## 〇〇KOMORI や



赤ちゃんから高齢者まで、誰でも集い、支えあえる事業所併設型サロン。毎月「本夜（ほんや）」開催。おすすめの本を一冊持って集まる。

### 飲食・カラオケ・物販事業

## ご亭めし



食事・喫茶のお店です。宴会のご予約・お弁当の出前承ります。皆様のご来店、お待ちしております。

## NPO法人十人十色

### 案内図

